

ストーンマナーの島で

発表者氏名： 山川 和宏

所属学校種： 尼崎市立浦風小学校

派遣職種： 小学校教諭

派遣国： ミクロネシア

派遣先： ヤップ州コロニアミドルスクール

キーワード： 失敗を糧に

発表要旨：

ミクロネシア連邦の中でも、特に古くからの伝統が残っているヤップ島の中心部にある中学校（5～8年生が通う）において、算数の授業改善に主に取り組んだ。活動開始当初は、手当たり次第にいろいろなことを始めようとして、からまわりすることも多かった。また、特定のカウンターパートを得ることができず、技術移転の面でも試行錯誤が続いた。

そんななかで活動の中盤以降、「計算力の向上」を最重要課題に定め、計算タイム（ドリル学習）を設定し、そろばん学習を導入してから、活動の軸ができた。その成果を島内のワークショップだけでなく、ミクロネシア地域の広域研修やミクロネシア連邦内での他州隊員との共同ワークショップなどで発表することができた。

最初から大きな成果を求めるのではなく、今の自分ができる目の前のことを大切に積み重ねながら目的に近づいていくことが大切なのだと痛感した。

様々な困難・課題に対し、失敗を繰り返しながら、どのように自分なりの答え（活動方針）を導き出していったかをお話できれば幸いである。

また、帰国してからは、所属先の国際理解教育担当として、教員向けの研修会（題目「ミクロネシアの教育現場より」）などを実施した。

